

大学等による「おおいた創生」推進協議会 主催

# 大分で採れる天然染料をめぐる 文化と科学 ～学習教材・観光資源としての 「おおいたの色」～

平成30年度  
地方創生大学等連携  
プロジェクト支援事業

11月のひふカフェを兼ねます！

日時

11月22日（木） 18：30～20：30

場所

J:COMホルトホール大分 302会議室



大分県内で採れる黄色と紫の天然染料（櫛，貝紫等）の背景について，文化と科学両方の側面から手染メ屋の青木正明さんにお話ししていただきます。貝紫の染色ができる巻貝，アカニシの生態について，足利由紀子さんに教えていただきます。学習教材・観光資源としての「おおいたの色」の可能性を皆で考えたいと思います。

大分大学教育学部被服学研究室一同

定員：30名（申し込み先着順） 参加費：無料

申し込み

1. フォームメーラー

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/8e7f35c6372944>

2. MAIL([togolabo@gmail.com](mailto:togolabo@gmail.com))か FAX(097-554-7561)

タイトル「おおいたの色講演会参加希望」メール本文に

「 1. 氏名、2. 連絡先（電話番号及びメールアドレス）」

を記載して送信してください。



講師

手染メ屋  
青木正明さん



NPO法人水辺に遊ぶ会  
足利由紀子さん



後援：

NPO法人 水辺に遊ぶ会  
大分合同新聞社

問い合わせ

TEL&FAX

097-554-7561

（大分大学 都甲）

MAIL

[togolabo@gmail.com](mailto:togolabo@gmail.com)